

令和5年度 第9回一般社団法人三重県作業療法士会定例理事会 議事録

日時：令和6年1月12日（金）19:00～21:35

場所：web会議

出席者

理事：田中一彦、佐藤明俊、松本周二、大塚美奈子、牧野有華、山本泰雄、宮坂裕之、
島崎博也、上野平圭祐、富中真悟、伊藤正敏、渡邊誠（10名）

監事：橋本昌弘（1名）

委員長：石崎健（規約表彰委員長）、中西伸彰（災害対策委員長）

書記：前田健太

<協議事項>

1. 入退会者について

退会者2名あり

承認

2. 北陸三県士会への支援金について

令和6年能登半島地震に対して、支援金を送金する
支援金額は今後検討する

承認

3. 災害対策本部の設置手順について

原則震災が起こった当日に対策本部を立ち上げる
対策本部をどこに設置するのか、検討していく必要がある
（事務局 or 海岸沿いではない地域 or 県庁に近い地域など）
災害対策委員長の中西氏とも連携して、詳細を決めていく
自分の施設が災害対策本部になった場合、窓口になれる人がいるか考えておく必要あり
災害対策運営規定を再度確認し、もう一度中身を見直す必要もある

保留

4. 四日市市高齢福祉課より、原稿依頼について

四日市市高齢福祉課より、フレイル予防対策情報誌の原稿依頼あり
テーマ：認知症予防
配信方法：WEB配信
配信日時：認知症予防学会が制定した6月14日の認知症予防の日に合わせて6月1日
に記事を配信する予定
担当者：認知症とともに班へ依頼

承認

5. 士会における認知症への取り組みを推進する担当者同士の情報交換会について

日時：令和6年1月20日（土）13:00～16:00

場所：WEB開催

内容：

- ①認知症施策に関する作業療法動向：村井理事
- ②都道府県士アンケート結果報告
- ③士会取り組み紹介
 - ・長野県士会：本人ミーティングの取り組み報告
 - ・福岡県士会：ブックカフェの取り組み報告
- ④シンポジウムディスカッション：長野県士会、福岡県士会、村井理事
- ⑤ブレイクアウトセッション：情報交換

参加者：佐野 佑樹 氏（長太の寄合所「くじら」）

村田 光 氏（鈴鹿厚生病院）

村田 伶 氏（みえつくし診療所リハビリセンター）

承認

6. 令和6年度三重県計画にかかる地域医療介護総合確保基金事業（会議有事者確保に関する事業）の提案について

認知症リハビリテーションスキルアップ研修会、介護予防リハビリテーション多職種研修会を申請する

承認

7. 日本作業療法士協会より「2024年度重点活動項目」について

日本作業療法士協会より「地域共生社会の構築に寄与する作業療法の実現に向けた取り組みの推進」として、(1)地域共生社会5カ年戦略関連、(2)組織力強化5カ年戦略関連、(3)特別重点項目関連の説明案内あり

佐藤副会長より、それぞれの課題をどの部局が担当するかの説明あり

田中会長より、「ICT機器の活用」に関しては、特設委員会、常設委員会を設置するのも良いのではないかと意見あり

→設置する方向性で今後検討していく

保留

8. 令和5年度PTOTST合同研修会について

題：「リハビリテーションリハビリ専門職による地域課題の解決にむけた地域づくり・まちづくり」

対象：三重県内のリハビリテーション専門職

開催方法：WEB開催

開催日時：令和6年2月末～3月末の日曜日

講師：三重県士会より選定

- ・講師選定を行う必要がある

保留

9. 会計に関する申し合わせ事項について

- ・参加費は原則規定に従う
- ・現状に合わせて会計に関する申し合わせ事項を修正していく

保留

10. 自動車運転支援の最新情報を学ぼう！運転と作業療法委員会勉強会

日時：令和6年2月26日（月）19:30～21:00

場所：WEB開催

講師：野口 佑太氏（鈴鹿医療科学大学）

渡邊 誠氏（藤田医科大学七栗記念病院）

- ・参加費は無料、講師費は支払うこととする

承認

<報告事項>

1. 啓発部より

(1) メディカル未来フェス 2023

日程：令和5年12月9日（土）

場所：紀宝町社会福祉協議会（神内事業所）

主催：紀宝町地域医療研修センター

内容：医療・福祉の専門職が、中高生と交流できるワークショップの実施

参加学生：47名（皇學館高校20名、紀南高校1名、木本高校6名、近大新宮高校11名、中学生9名）

参加スタッフ：66名（内OT3名：島崎氏、熊谷氏、久保氏）

(2) ライフサポートフェスタ 2023

日程：令和6年3月24日（日）9:00～15:00

場所：津市芸濃総合文化センター アリーナ

主催：三重・療育ネットワーク

内容：事業所による福祉機器展示、療育相談、各ブースイベント

対象：ユーザーである子どもたちとその家族（肢体不自由・知的障がい児中心）

教育・保育・福祉施設・医療従事者・一般県民

OT 出展内容：レクリエーション（卓球：サウンドボール転がし・的当て）

2. 地域リハビリ部より

(1) チームオレンジかめやま普及啓発講座の講師調整

日時：令和6年2月28日（水）13時30分～15時00分

場所：亀山市立図書館

内容：認知症とともに ～人と人をつなぐ回想法～

講師：佐野 佑樹 氏（長太の寄合所「くじら」）

(2) 紀南圏域精神障がい者自立支援協議会より講師依頼

日時：令和6年1月31日（水）13：30～15：00

場所：WEB 開催

内容：精神障がい者の地域生活を考える部会

「ICT を活用した交流が出来る運動ハイブリッドサロン」

講師：久保 雅邦氏（熊野病院）

岡崎 靖弘氏（熊野病院） 紀南圏域精神障害者自立支援協議会の講師調整

3. 規約表彰委員会より

規約表彰委員長の石崎氏より、規約集の取りまとめの進捗状況報告あり

規約集の内容を理事が確認

- ・次回理事会で最終確認を行う予定、各理事はそれまでに内容を再度確認

4. 学術部高齢期班主任勉強会について

日時：令和5年12月15日（水）19:30～21:30

場所：WEB 開催

内容：「私が考える作業療法 病院 OT のジレンマ」

講師：栗本 直之氏（村瀬病院）、伊藤 正敏氏（菰野厚生病院）

参加者数 36 名

5. 第34回三重県作業療法学会実行委員会より

(1) 一般口述演題数について

演題数：12 演題

現在査読中、採択結果を順次発表予定者に報告する

(2) 事前参加登録および PassMarket による参加費納入のお知らせ

締め切りは令和6年2月25日（日）17：00 まで

1月8日現在、ホームページと LINE に掲載依頼

<https://forms.gle/hpCsiYjkP6spDr3fA>

(3) スライドショー作品展の作品募集について

学会中、所属している病院や施設で作った作品をスライドショーで上映

利用者様にとって気軽な発表機会になること、スライドショーを見た作業療法士の今後の支援のアイデアになったり、日々の支援の励みになったりすることを趣旨としている

締め切り：令和6年1月31日（水）

(4) 学会優秀賞について

今学会も過去学会と同じく、一般演題から優秀賞を選定したい

第31回学会（青木学会長）の際に作成した選定基準に沿って進める予定

そのため次回理事会にて理事から5名決めたい

6. 組織部より

(1) 令和5年度管理職OTネットワークの会の企画運営

日時:令和6年2月13日(火) 20:00~21:30

場所:WEB開催

目的:同じ立場である人びとが集まることで、それぞれが抱えている悩みを共有、情報交換する

- ・横のつながりを作る
- ・次の世代につなげていける土台作り

内容:管理職OTの困りごと、悩みごとを話し合う(経営、部下・新人教育、他職種連携 etc.)

申し込み:Googleフォーム

(2) 養成校への「協会・士会の説明及び入会促進事業」の窓口

昨年度に引き続き、今年度も鈴鹿医療科学大学、ユマニテク医療福祉大学の2校から依頼があり

日時:令和6年2月19日(月) 12:00以降

方法:現地またはオンライン

学校窓口担当:中村 清美氏(ユマニテク医療福祉大学校)

7. 教育部より

「令和5年度現職者選択研修 精神障害領域」の開催案内あり

日時:令和5年12月24日(日)

場所:WEB開催

参加者:6名

8. 三重 JRAT 会議報告

日時:令和6年1月10日(水) 17:00~

場所:WEB開催

内容:令和6年能登半島地震における災害支援活動協力者の募集について(第1報)
佐藤副会長より会議報告、災害対策委員長の中西氏よりDPAT活動報告あり

9. 事務局より

(1) 突合作業について

- ① 協会+県士会 522名(内45名が協会と県士会の登録し説明または氏が異なる)
- ② 協会のみ 172名
- ③ 県士会のみ 29名

(2) 事務所立ち上げ検討について

(3) 三重県作業療法士協会より、賃上げ要望についての報告あり

(4) 三重かがやきプランについて県に意見書提出

意見の内容について松本副会長より説明あり

次回（拡大）理事会日程

日時：令和6年2月9日（金）19:00～21:30

場所：web 会議